

経済的困難を抱えた高校生のための就活塾

一般社団法人SGSG

活動の目的

岡山県における全日制高校生の中退率は1.1%で、その後の進路先として多くが通信制高校を選んでいる。通信制高校の生徒のうち、卒業後の進路が未決定なものが39%を占めている。(全日制・定時制進路未決定は5%) 私立通信制高校とそのサポート校や民間支援機関は多く存在するが、それらのサービスを受けるための利用料金がネックとなり、経済的に困難を抱える家庭においては継続できない対象者も多い。また、学費の安い公立通信制高校では進路保障のための指導はほとんど行われておらず、卒業後の進路未決定率の高止まり傾向は改善されていない。そこで経済的に苦しく、学力だけではなく就職などを意識したキャリア形成を主体的に考えることのできる学びの場を設置すると同時に、高卒求人している企業と意欲ある高卒人材の地元岡山での定着のためのマッチングを行う。これらを低い自己負担額で提供する仕組みを構築し、「就活塾」と名付け、継続運営を目指す。

活動の内容及び経過

【オンライン講座の実施】

2020年4月～6月の間、受講希望者に対し、毎週1回のZOOMを使ったオンライン講座を行った。

【対面講座の実施】

2020年6月～2021年3月の間、週1回対面講座を実施した。6月～10月はキャリア意識の向上、11月～1月は金銭リテラシー、2月～3月はプロジェクトの実践というテーマで開講した。

【企業との連携】

2020年5月～7月、就活塾の受講高校生が、協力企業(土木・建設業1社・電気工事業1社)に対して取材を行い、会社紹介という形の動画を作成し、YouTube上で公開した。また「進路の窓口」というホームページを作成し、就活塾受講生以外にもノウハウを伝える発信を行った。

【出張講座】

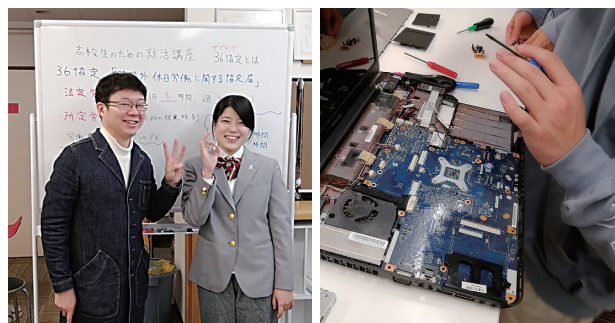
2020年9月、岡山市立岡山後楽館高校の就職希望者対象の授業で面接試験における留意点の講座を行った。また、岡山県立岡山操山高校通信制の就職担当教諭に対するヒアリングを実施した。

活動の成果・効果

コロナ禍のため、当初予定していた、通信制高校の学生と高卒求人企業との対面マッチング事業を行うことができなかった。オンライン講座では、就職活動の基礎インプットを行った。6月より始めた対面講座では、5名という少ない人数であったが、受講生のモチベーションは高く、特に2月には受



金銭リテラシー講座



動画制作の様子

起業プロジェクト実践

講生のひとりがパソコンサポートを主業とするミニ起業を実際に行った。企業との連携では、取材の後に就活塾内で動画編集を行いYouTubeチャンネルを開設し、「進路の窓口」ホームページにリンクを貼った。動画は16回アップし、1回あたり150回程度の再生回数を得た。出張講座では、後楽館高校の生徒16名を対象に、放課後時間を使って2回講座を行い、事後、担当教諭より、学校外講師による講座はモチベーションアップにつながったとのフィードバックを得た。県立岡山操山高校通信制高校へのヒアリングでは通信制高校の進路指導をとりまく厳しい現状を知ることができた。

今後の課題と問題点

対象としていた通信制高校の生徒への事業周知ができず、想定したよりも参加する高校生が少なかった。また、高卒求人を行う企業への取材について、コロナ禍のため、動画制作を意識した対面インタビューの機会を設定することが難しく、こちらも想定したよりも少ない企業数になってしまった。また、ヒアリングを続ける中で、高卒新卒求人は学校と企業の間にある協定があり、民間が動ける要素が少ない。昨年度、これらの協定を見直す動きの兆しが見られたが、コロナ禍の騒ぎの中、立ち消えになり、現在様子を見ているところである。高卒新卒求人をめぐる動向に注視しながら民間の立場でできることを進めていかなければならないと痛感した1年であった。

- 代表者：野村泰介 ●所在地：岡山市北区奉還町
- TEL：086-897-2476 ●E-MAIL：info@sgsg.work
- URL：www.sgsg.work
- 設立年：2018年 ●メンバー数：4名